

事業番号	094
------	-----

平成25年度 事務事業評価シート

事業の概要	事務事業名	障害児通所給付事業						担当部	健康福祉部							
	会計区分	一般会計			事業類型	法定受託系		担当課	福祉課							
	事業期間	平成18年度			～	平成30年度以降		担当係	障がい福祉係							
	総合計画 分野別計画	主目的	3 保健福祉		14 障がい者(児)福祉											
		副目的														
	予算区分	款	3		項	1		目	2		大	4		中	7	
	根拠法令・個別計画	児童福祉法														
	目的 (対象をどのような状態にするのか)	障害児の状態やニーズに応じて、療育支援または生活能力の向上のために必要な訓練等を行う。 障害児の成長を促すことにより、将来的に地域で自立して暮らすことができる。														
内容 (手段)	<p>◆24年度実施内容 障がい児が日常生活をおくる上で必要となる療育支援や訓練などの機会を提供するための給付に伴う下記事業を行った。(運営費補助: 国1/2、県1/4、市1/4)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・給付費支給(変更)申請の受理、支給(変更)決定、受給者証を発行した。</li> <li>・サービス事業者とのサービス利用調整を行った。</li> <li>・給付費の支給及び点検を行った。</li> <li>・給付費に係る国県負担金交付(変更)申請及び実績報告を行った。</li> </ul> <p>◆24年度直接経費の内訳 扶助費(193,403千円)</p> <p>※サービス利用者は原則10%自己負担。所得制限あり。</p> <p>◆25年度直接経費の内訳 扶助費(226,000千円)</p>															
受益者負担	無															

		単位	H22決算額	H23決算額	H24決算額	H25予算額		
コスト	費用	直接経費	千円	-	-	193,403	226,000	
		正職員	従事者数	人	-	-	1.50	1.50
			人件費	千円	#VALUE!	#VALUE!	7,995	7,995
		その他職員	従事者数	人	-	-	0.00	0.00
			人件費	千円	-	-	0	0
	費用合計	千円	#VALUE!	#VALUE!	201,398	233,995		
	対前年比	%		#VALUE!	#VALUE!	116.1		
財源	一般財源	千円	#VALUE!	#VALUE!	70,475	73,368		
	国・県支出金	千円	-	-	130,923	160,627		
	その他財源	千円	-	-	0	0		

業 績	活動指標名		単位	H22	H23	H24	H25
	延利用人数	人	目標	-	-	-	-
			実績	-	-	2,709	
			目標				
			実績				
			目標				
			実績				
	成果指標名		単位	H22	H23	H24	H25
延利用人数	人	目標	-	-	-	-	
		実績	-	-	2,709		
		目標					
		実績					

事業の自己評価	平成24年度の実施結果		
	事業の達成状況	必要な支援が受けられるよう児童福祉法に基づきサービスの案内やサービス利用調整、支給決定などを実施した。	
	事業実施における課題	丁寧なサービス案内に心がける必要がある。	
	事業を縮小・廃止したときの影響	児童福祉法に基づく事務であり、廃止すれば利用者が放課後等デイサービスなど必要な支援を受けられなくなり、療育支援や生活能力の向上のために必要な訓練などの機会を失うこととなる。	
	平成25年度の改善内容	25年度における事業の改善・見直し内容(新規追加事項、廃止・削減事項等)	
	平成26年度の事業の方向性	引き続き丁寧なサービス案内に心がけるとともに、正確かつ効率的に事務を行う。	
平成26年度の事業の方向性	方向性の判定	維持	事業のボリュームを現状規模で維持すべきもの(対象や手段を見直す場合も含む)
	判定理由	児童福祉法に基づく事務であり、放課後等デイサービスなどの支援を受けるために必要な支給認定等が適正に実施できていることから、現状維持と判断した。	
	26年度以降の改善案	丁寧なサービス案内に心がけるとともに、正確かつ効率的に事務を行う。	

二次評価	方向性の判定	判定理由
	維持	一次評価のとおり。